

## 2015 年度 小委員会活動成果報告

(2016 年 2 月 26 日作成)

小委員会名	住宅計画小委員会		主 査 名：鈴木雅之 就任年月：2012 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	建築計画委員会 (住宅計画運営委員会)		委員長名：大原 一興 主 査 名：黒野 弘靖
設 置 期 間	2012 年 4 月 ～ 2016 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	① 最近 10 年間の住宅計画の調査研究のまとめと出版企画 ② 東日本大震災の住宅復興等に関する研究 ③ 住宅計画・開発事例の動向と研究課題の整理 ④ 住宅系研究論文報告会の実施 ⑤ 住宅研究における若手研究者の論文発表会の開催 ⑥ 住宅関連学会、及び設計事務所研究会等との意見交換		
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：無 主査：鈴木 雅之(千葉大学)、幹事：山口健太郎(近畿大学)、委員：新井信幸(東北工業大学)、内海佐和子(昭和女子大学)、川崎 直宏((株)市浦ハウジング&プランニング)、梅本舞子(千葉大学大学院)、佐々木誠(日本工業大学)、定行まり子(日本女子大学)、佐野 こずえ(近畿大学)、関川華(岡山大学)、高井 宏之(名城大学)、高田 光雄(京都大学大学院)、安武敦子(長崎大学大学院)、安枝 英俊(兵庫県立大学)、山本 理((株)長谷工総合研究所)		
設置 WG (WG 名：目的)			
2015 年度予算	135,000 円	ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス： <a href="http://news-sv.aij.or.jp/keikakusub/s8/top.htm">http://news-sv.aij.or.jp/keikakusub/s8/top.htm</a>	

項 目	自己評価
委員会開催数	4 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	1. 第 10 回住宅系研究報告会 参加者数 56 名 (第 10 回住宅系研究報告論文集) 2. 東日本大震災から 5 年 復興公営住宅における集住のかたち—研究者と実務 者のクロストーク 2— 参加者数 55 名
大会研究集会	
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	1. 集合住宅の実務者による公開研究会を 1 回開催した 2. 若手研究者の論文発表会を 1 回開催した。 2. 第 10 回住宅系研究報告会を開催し、住宅研究の討議、交流を促進した 3. 東日本大震災に関連するシンポジウムを開催した
委員会活動の問題点 ・課題	1. 講習会への参加者数が少ないため、広報活動を充実させていく。 2. 若手研究者の発表や交流を促進させていく。

\* 小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。

\* 表中の「(書名)」等の赤文字は、記述を誘導するための説明である。記載の有無にかかわらず最終的には削除のうえ提出すること。